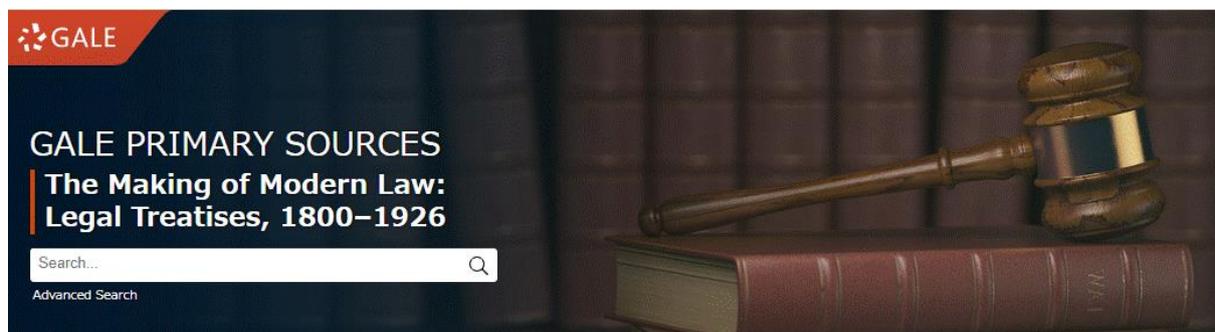


近代英米法形成史の決定版



近代英米法文献データベース

The Making of Modern Law: Legal Treatises 1800 - 1926 (MOML1)



1800年から1926年にかけて刊行された英米法関係の文献約22,000タイトル(約25,000冊)、1000万ページを収録し、全文検索・閲覧を可能にするオンライン・データベースです。原本はハーバード・ロースクール図書館所蔵資料を中心に、イェール・ロースクール、トロントのヨーク・ロースクールなどの蔵書から撮影されたものです。判例解説書をはじめ、実務手引書、書式・文例書、一般人向け著作、入門書、パンフレット、書簡、演説なども収録した二次文献で、ベンサム、オースティン、メイン、ケント、ストーリー、ホームズなど、現代英米法の形成に多大な影響をあたえた大法学者の著作も多数含んでいます。

解説書・注釈書などの二次的法源、特に本コレクションに収められているような歴史資料は、判例や制定法などの一次的法源にくらべてもデジタル化がすすんでいません。また、多くの歴史的文献はもともと発行部数が少なかったために絶対的な残存部数が少なく、ごく一部の歴史あるロースクールを除いてほとんど所蔵されていないのが現状です。本データベースは、そうした二次文献を豊富に収録しており、学術図書館の提供する法学オンライン資料に歴史的な広がりを与える画期的なものです。

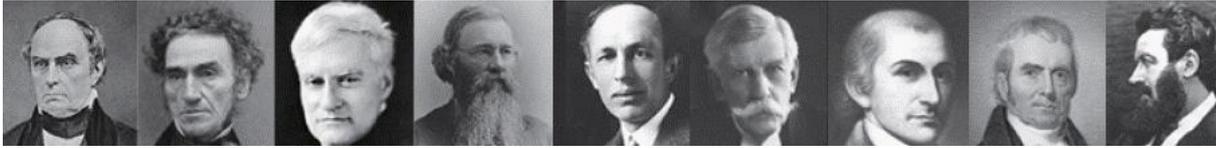


G.C.15397

(Gale, Cengage Learning / 指定代理店)

次頁以降もご覧ください→

The Making of Modern Law: Legal Treatises 1800 – 1926 (MOML1)



近代英米法関係の二次文献 21,000 タイトル以上を収録

The Making of Modern Law (MoML) は、1800 年から 1926 年にかけて刊行された英米法関係の文献約 22,000 タイトル、1000 万ページを収録し、全文検索・閲覧を可能にするオンライン・データベースです。収録文献は、すべてマイクロフィッシュ版『19 世紀刊行英米法文獻コレクション』(Nineteenth-Century Legal Treatises) および『20 世紀刊行英米法文獻コレクション』(Twentieth-Century Legal Treatises) よりスキャニングされたもので、原本はハーバード・ロースクール図書館所蔵資料を中心に、イェール・ロースクール、トロントのヨーク・ロースクールなどの蔵書から撮影されたものです。判例解説書をはじめ、実務手引書、書式・文例書、一般人向け著作、入門書、パンフレット、書簡、演説なども収録した二次文献で、ベンサム、オースティン、メイン、ケント、ストーリー、ホームズなど、現代英米法の形成に多大な影響をあたえた大法学者の著作も多数含んでいます。



上段左より: Daniel Webster (1782-1852); Rufus Choate (1799-1859); Benjamin Nathan Cardozo (1870-1938); Christopher Columbus Langdell (1826-1906); Zechariah Chafee (1885-1957); Oliver Wendell Holmes, Jr. (1841-1935); John Jay (1745-1829); John Marshall (1755-1835); Walter Bagehot (1826-1877)

下段左より: George Sutherland (1862-1942); Sir Alexander James Edmund Cockburn (1802-1880); Jeremy Bentham (1748-1832); Thomas Jefferson (1743-1826); Harlan Fiske Stone (1872-1946); Salmon Portland Chase (1808-1873); Samuel Williston (1861-1963); Learned Hand (1872-1961); Joseph Story (1779-1845)

法律データベースには収録されていない貴重な二次的法源

判例や制定法などの一次的法源については、これまで英米の政府機関や大手法律出版社により電子化が進められてきましたが、解説書・注釈書などの二次的法源、特に本コレクションに収められているような歴史資料の遡及収録については部分的にしか行われてきませんでした。また、多くの歴史的文献はもとも発行部数が少なかったために絶対的な残存部数が少なく、ごく一部の歴史あるロースクールを除いてほとんど所蔵されていないのが現状です。The Making of Modern Law は、そうした二次文献を豊富に収録しており、学術図書館の提供する法学オンライン資料に歴史的な広がりを与える画期的なデータベースです。

近代英米法の発展と現代への影響を理解するうえで不可欠な資料

本データベースの収録範囲である 19 世紀から 20 世紀初頭にかけての時代は、産業革命と技術革新により社会が劇的な変化をとげた時代でした。法律の世界においても、社会や価値観の変化に対応すべく、封建的な諸要素の撤廃や変質、コモンローとエクィティの融合、契約・不法行為・所有などの近代的定義の確立、鉄道法・企業法・労働法などの新たな法域の登場などの様々な変化が起こり、現代の英米法の基礎が形作られました。アメリカにとっては、イギリス法の伝統を継承しつつも、そこからの脱皮を果たし、独自の法体系を確立した時代でもありました。また、明治期の法典論争に代表されるように、わが国の近代的法律制度の形成にも、イギリス法はフランス法やドイツ法に次いで大きな影響を与えています。The Making of Modern Law は、現代アメリカ法・イギリス法の起源をさぐるうえで、また、わが国の近代法のルーツに光を当てるうえでも有益な資料集成であるといえます。

無料トライアル 受付中! (機関・個人ともに 1 か月間)

お問い合わせ先: 丸善雄松堂株式会社 企画開発統括部

e-support@maruzen.co.jp

【データベース仕様】

収録タイトル数: 21,000 点以上 総ページ数: 1000 万ページ以上

収録年: 1800 年～ 1926 年 言語: 英語(99%以上)、フランス語、ドイツ語、その他

分野: イギリス法・アメリカ法

原本所蔵: ハーバード・ロースクール図書館、イェール・ロースクール図書館、ヨーク・ロースクール図書館(トロント)など

資料の収録形式: マイクロフィッシュ版『Nineteenth-Century Legal Treatises』および

『Twentieth-Century Legal Treatises』よりスキャニングされたページ画像、OCR テキスト、メタデータ



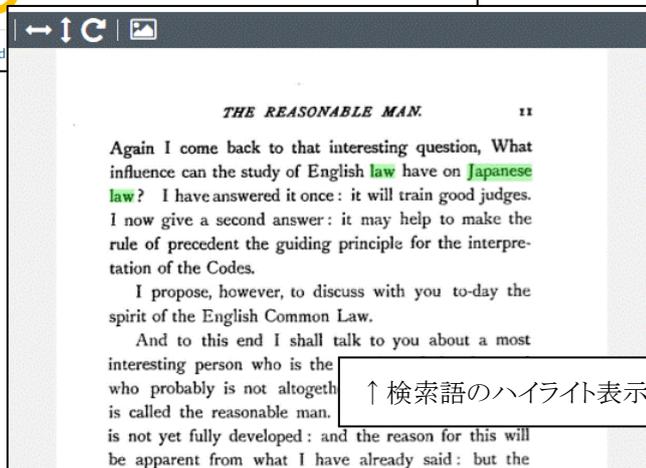
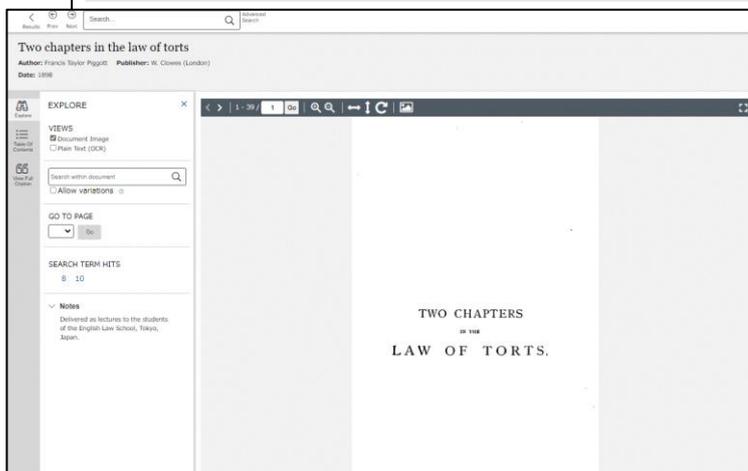
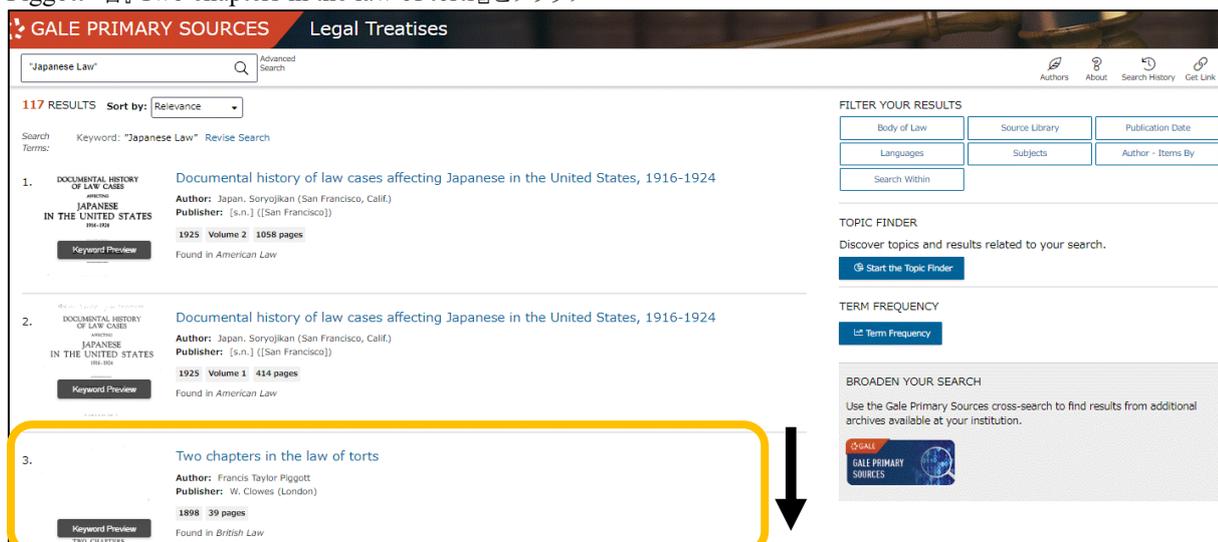
資料の価値をフルに引き出し、新たな研究を可能にするフルテキスト検索

文中の一語一句まで探し当てるフルテキスト検索により、文献のタイトルだけでは推測できない意外なコンテンツの発見や、これまでの調査の網から漏れていた文献を拾い出すことが可能になります。従来、こうした資料の利用は主に英米法制史の研究者に限られていましたが、関心のある主題やキーワードに沿ったピンポイントの探索が可能になったことで、政治史、経営史、経済史、軍事史、宗教史、教育史、労働史、社会福祉史など、社会科学分野の広い範囲に応用されることも期待できます。

【基本検索画面→】"Japanese Law" で全文検索

【検索結果画面↓】

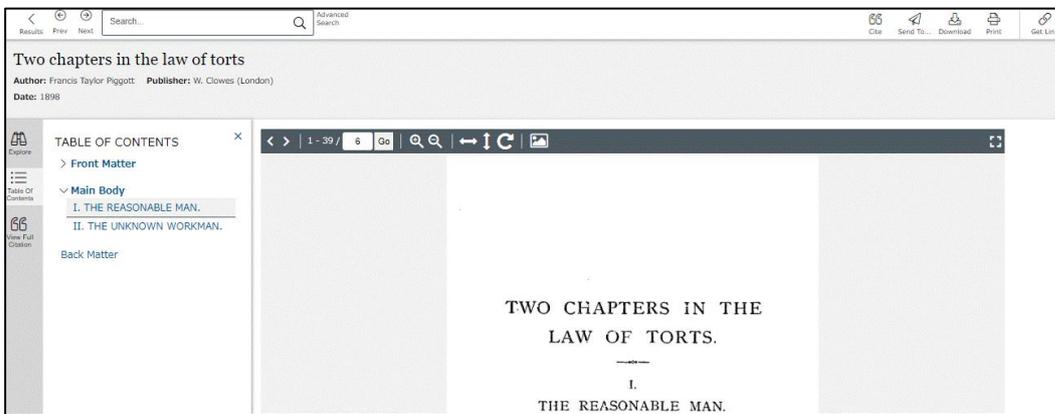
Piggott 著『Two chapters in the law of torts』をクリック



【表示画面↑】タイトルページが表示され、左側に検索語の出現ページがリストされます

Gale Primary Sources により、横断検索可能！

Cengage Learning 社の Gale Primary Sources (GPS)は、Gale のアーカイブ型データベースの横断検索を可能にするプラットフォームです。対象データベースをご導入いただくと、GPS のプラットフォームが無料で設定されます。MOML シリーズは、GPS に対応。膨大な資料を一括して調査できます。



【Table of Contents↑】目次から各章冒頭にジャンプすることができます

Advanced Search

Search Terms

Terms	Field	Finds results that...
Search for	in Keyword	have these terms or subjects; exp
And	in Keyword	have these terms or subjects; exp
And	in Keyword	have these terms or subjects; exp

All variations

Search Add a Row

Search Tips

Operators AND, OR, NOT Proximity Nesting Quotation Marks Wildcards Ignored

Special Characters

Search Limiters

by body of law:

by publication date(s):
 All Dates Before On After Between
 Include documents with no known publication date.

by language:

by illustrated works:

by source library:

Search Clear

【←詳細検索画面】【書誌情報↓】

FULL CITATION

Explore

Table Of Contents

View Full Citation

Title
Two chapters in the law of torts

Author
Piggott, Francis Taylor, 1852-1925

Publication Date
1898

Imprint
London : W. Clowes, 1898.

Pages
39

Language
English

Document Type
Monograph

Physical Description
39 p. ; 26 cm.

Source Library
Harvard University Law Library

Gale Document Number
GALE|F0104213052

The Making of Modern Law: Legal Treatises 1800 - 1926 (MOML1) 英米法学関係著作・実務書集成 1800-1926年

価格表 ご契約方法：[データベース購入型] コンテンツ料(導入時のみ)+アクセスフィー(毎年)

教員学生数	~5,000	5,001~15,000	15,001~30,000	30,001~
コンテンツ料	お問い合わせください			
アクセスフィー	お問い合わせください			

- 消費税に関しましては税制の改正に則った内容で対応させていただきます。掲載製品はリバースチャージ対象製品です。
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由による価格の変更や掲載タイトルの変更につきましては、予めご了承の程お願い申し上げます。
- お見積りは、別途ご用命ください。
- ご契約の際は、所属機関の IP アドレスが必要となります。
- 同時ユーザー数は無制限です。
- ブラウザは、Chrome、Firefox、Safari、Edge の最新公式リリース版のご利用を推奨いたします。最新のサポート対象ブラウザの詳細情報につきましては、右記のサイトをご参照ください。 <https://support.gale.com/doc/browsers>
- 画像は、原資料の劣化等により、一部、不鮮明な場合がございます。 ● MARC Record もございます(別売)。
 - 本タイトルはPorticoにバックアップデータがアーカイブされます。ご導入機関は、Portico参加機関であるかどうかに関わらず、版元がサービスを停止するなどの「トリガー・イベント」発生に際して、Porticoのアーカイブへのアクセスが自動的に可能になります。
 - 収録資料のバックアップデータを物品(ハードディスク等・有償・納期約1か月)にてご入用の際には、担当営業員までお問い合わせください。物品はリバースチャージ対象ではありません。

The Making of Modern Law: Legal Treatises 1800 - 1926 (MOML1)

《収録文献の例—イギリス法》

中世法学者著作・法律書

グランヴィル『イングランド王国の法と慣習』(ジョン・ビームズによる英訳と注釈、ジョゼフ・ビールによる序文)
ジョン・フォーテスキュー『イギリス法礼賛』(英訳)
ジョン・フォーテスキュー『イングランドの統治』(チャールズ・プランマー編纂)
リトルトン『土地保有論』
『エドワード2世年書(イヤー・ブック)』(フレデリック・メイトランド編、全18巻、5巻欠)
アイザック・リーダム他(編)『国王評議会判例集 1243年-1482年』

近世・近代法学者著作・法律書

クリストファー・セント・ジャーマン『博士と学徒、あるいは神学博士とイングランド法学徒の対話』
トマス・エジャートン『エジャートン文書』
エドワード・クック『イングランド法提要』
フランシス・ベイコン『著作集』(ジェイムズ・スペディング他編、全14巻)
トマス・ホブズ『英語著作集』(ウィリアム・モールズワース編、全11巻)
ジョン・セルデン『ジョン・セルデンのテーブルトーク』(デヴィッド・アーヴィングの注釈)
アイザック・リーダム(編)『星室庁国王評議会判例集 1477年-1544年』(全2巻)
エドモンド・バーク『著作・書簡集』(全8巻)
エドモンド・バーク『著作集』(第3版、全12巻)
ジェレミー・ベンサム『著作集』(ジョン・パウリング編、全11巻)
ウィリアム・ジョーンズ『著作集、テインマス卿による評伝付』(全13巻)
チャールズ・バトラー『文献学・伝記関係著作集』(全5巻)
ジェイムズ・マッキントッシュ『著作集』(全3巻)

イギリス法全般

ウィリアム・ゲルダート『イギリス法要説』
エドワード・ジェンクス『イギリス民事法摘要』(全5巻)
ジェイムズ・ダルリンプル(ステア伯)『スコットランド法原論』

法制史



Left to right—George Washington, Alexander Hamilton, Henry Knox, Thomas Jefferson and Edmund Randolph.

ケイムズ卿『スコットランドのコモンローと制定法の解明』
ケイムズ卿『エクイティの原理』
ウィリアム・ブラックストーン『イギリス法釈義』(全5巻)
ヘンリー・ステューヴン『イギリス法新釈義』(全4巻)
ジョン・リーヴス『イングランド法の歴史:サクソン人の時代からフィリップとメアリーの治世まで』(全4巻)
ジョン・リーヴス『イングランド法の歴史:ローマ人の時代からエリザベスの治世まで』(全5巻)
エドワード・フォス『ノルマンコンクエスト以降のイングランドの裁判官:生涯の素描と様々な注釈』(全9巻)
エドワード・フォス『ウェストミンスターホール回想録』(全2巻)
ジョン・キャンベル『王座裁判所主席裁判官の生涯』(全6巻)
ジョン・キャンベル『古代からヴィクトリア女王の治世までの大法官と国璽尚書の生涯』(全10巻)
ヘンリー・メイン『古代法:その初期社会史との関係、並びに近代的概念との関係』
ヘンリー・メイン『東西の村落共同体:オックスフォード講義』
ヘンリー・メイン『初期制度史講義』
フレデリック・ポロック『エドワード1世の時代以前のイギリス法の歴史』(全2巻)
フレデリック・ポロック『コモンローの拡張』
フレデリック・ポロック『コモンローの天才』
ポール・ヴィノグラドフ『法における常識』
ポール・ヴィノグラドフ『荘園の成長』
ポール・ヴィノグラドフ『イングランドにおける隷農制』
ポール・ヴィノグラドフ『11世紀におけるイギリス社会:イギリス中世史論集』
ポール・ヴィノグラドフ『歴史法学序説』
ウィリアム・サール・ホールズワース『イギリス法の法源と文献』

法理学

ジョン・オースティン『法理学領域論』(全3巻)
ジョン・オースティン『法学講義、あるいは実定法の哲学』(全2巻)
ウィリアム・マークビー『一般法理学の原理との関係において考察された法律要論』
アルバート・ダイシー『19世紀におけるイングランド法の発展:イングランドの世論との関係において』

アルバート・ダイシー『19世紀イングランドにおける法律と世論の関係に関する講義』
シェルドン・エイモス『法の科学』
シェルドン・エイモス『法理学体系』
トマス・ホランド『法理学要論』
フレデリック・ポロック『コモンロー学徒のための法理学第一の書』
フレデリック・ポロック『法理学・倫理学論集』
ジョン・サーモンド『法理学、あるいは法理論』

法学教育

アルバート・ダイシー『イングランド法は大学で教えることができるか: オール・ソールズ・カレッジ開講記念講義』
ポール・ヴィノグラドフ『サー・ヘンリー・メインの教育: 1904年3月1日コーパス・クリスティ・カレッジ開講記念講義』

憲法

ウィリアム・スタブズ『イングランド憲法史』(全3巻)
シェルドン・エイモス『イングランド憲法の50年1830年-1880年』
アルバート・ダイシー『憲法研究序説』
アルバート・ダイシー『暗闇の中の跳躍: 我々の新しい憲法』
ウィリアム・アンソン『憲法の法と慣習』
ジョージ・アダムズ『イングランド憲法史』
ジョージ・アダムズ『イングランド憲法の起源』
ジョージ・アダムズ他(編)『イングランド憲法資料集』

物権法

ジェフリー・チェンジャー『不動産の現代法』

契約法

アルバート・ダイシー『契約法』
ウィリアム・アンソン『イングランド契約法原理』
フレデリック・ポロック『コモンロー並びにエクイティにおける契約の原理』
ジョゼフ・チティ『契約法論』

不法行為法

フレデリック・ポロック『不法行為法: コモンローにおける民事的違法行為から発生する債務の原理』
ジョン・サーモンド『不法行為法: イギリス民事賠償責任法論』

商事法

ジョゼフ・チティ『為替手形と約束手形』

民事訴訟法

ジョゼフ・チティ『訴答と訴訟当事者論』(全3巻)
ヘンリー・ステイヴン『民事訴訟における訴答の原理』

刑事法

ヘンリー・ステイヴン『刑事法摘要』
ジェイムズ・ステイヴン『イングランド刑事法概観』
ジェイムズ・ステイヴン『刑事法摘要』
ジェイムズ・ステイヴン『イングランド刑事法の歴史』(全3巻)
ジョゼフ・チティ『実務的刑事法論』(全4巻)
パーシー・ウィンフィールド『裁判手続の共同謀議と乱用の歴史』

刑事訴訟法

マシュー・ヘイル『刑事訴訟の歴史』

海事法

レジナルド・マースデン(編)『海洋の法と慣習に関する資料集』(全2巻)
レジナルド・マースデン『海洋衝突法論』

国際法

ヘンリー・メイン『国際法: ケンブリッジ大学講義』
トマス・ホランド『戦争と中立に関する『ザ・タイムズ』への書簡』
アレクサンダー・コックバーン『国籍: 臣民と外国人に関する法』

伝記

M・E・グラント・ダフ『サー・ヘンリー・メイン: その生涯の簡潔な回想』
ロバート・レイト(編)『アルバート・ダイシーの回想: 書簡と日記』

The Making of Modern Law (MOML) シリーズ

- ✓ U.S. Supreme Court Records and Briefs, 1832-1978
- ✓ Trials 1600-1926
- ✓ Primary Sources, 1620-1926
- ✓ Primary Sources II, 1763-1970
- ✓ Foreign, Comparative and International Law, 1600-1926
- ✓ Foreign Primary Sources, 1600-1970
- ✓ Foreign Primary Sources, Part II 1600-1970
- ✓ Landmark Records and Briefs of the U.S. Courts of Appeals
- ✓ British Colonial Law

詳細はお問い合わせください。

The Making of Modern Law: Legal Treatises 1800 - 1926

《収録文献例—アメリカ法》

著作集

ジェイムズ・ウィルソン『著作集』(全3巻)
ベンジャミン・フランクリン『著作集』(全9巻)
ジョン・アダムズ『著作集、孫のチャールズ・フランシス・アダムズによる伝記、注釈、挿絵を含む』(全10巻)
ジョン・ジェイ『書簡・公的文書集』(全4巻)
アレクサンダー・ハミルトン『著作集』(ジョン・C・ハミルトン編、全7巻)
アレクサンダー・ハミルトン『著作集』(ヘンリー・カボット・ロッジ編、全12巻)
ダニエル・ウェブスター『著作・講演集』(全18巻)
チャールズ・サムナー『著作集』(全15巻)
ルーファス・チョウト『著作集』(全2巻)(サミュエル・ブラウンによる伝記含む)
デヴィッド・フィールド『講演・論考集』(全2巻)
オリバー・ウェンデル・ホームズ『法律論集』
オリバー・ウェンデル・ホームズ『講演集』

アメリカ法全般

ウィリアム・ブラックストン『イギリス法釈義』(全5巻)
(セント・ジョージ・タッカーによるアメリカ法に関する注釈付)
ジェイムズ・ケント『アメリカ法釈義』(全4巻)
ジェイムズ・ブライス『アメリカ共和国』(全2巻)

法制史

ルーサー・クッシング『ローマ法研究序説』
ジェイムズ・エイムズ『法制史講義並びに法学論集』
ロスコー・パウンド『法制史解釈』
ロスコー・パウンド『コモンローの歴史と体系論集』

エクイティー

ジョゼフ・ストーリー『エクイティー法学釈義』(全2巻)(第1版から第14版まで含む)
ジョゼフ・ストーリー『エクイティー法上の訴答とその付随事項釈義』(全2巻)
クリストファー・ラングデル『エクイティー法理学の簡潔な概説』
クリストファー・ラングデル『エクイティー法上の訴答概要』
クリストファー・ラングデル『エクイティー法上の訴答判例集』
ジョン・ポメロイ『エクイティー法理学論』(全6巻)
メルヴィル・ビゲロー『禁反言法論』
ウォルター・クック『エクイティーに関する判例その他の法源』(全3巻)

法理学

ジェイムズ・カーター『法:その起源、成長、機能』
ジェイムズ・カーター『成文法と不文法の領域』
ジェイムズ・カーター『我々のコモンローの法典化の提案について』
ジェイムズ・ブライス『歴史・法理学研究』
オリバー・ウェンデル・ホームズ『コモンロー』
チャールズ・ウォーレン『合衆国の歴史における最高裁』(全3巻)
チャールズ・ウォーレン『アメリカ法曹界の歴史』
ロスコー・パウンド『法学研究序説』
ロスコー・パウンド『法理学概論』
ロスコー・パウンド『法理学講義』
ロスコー・パウンド『法哲学入門』
ベンジャミン・カードウヅ『法の成長』
ウェズリー・ホーフエルド『司法の推論に应用される基本的法概念』

法学教育

ロスコー・パウンド『法学教育の進化:1903年9月19日開講記念講義』
ロスコー・パウンド『ハーバード・ロースクール』

憲法

ジョゼフ・ストーリー『合衆国憲法釈義』(全3巻)
ジョン・ポメロイ『合衆国憲法入門』
ジェイムズ・セイヤー『憲法判例集:注釈付』(全2巻)
エドワード・コーウイン『憲法とそれが今日意味すること』
エドワード・コーウイン『国家主権:条約の力対州の力』
ザカリア・チェイフィー『言論の自由』

立法

ルーサー・クッシング『アメリカ議会法:アメリカ合衆国議会の法と実務要論』
ルーサー・クッシング『議会実務手引』

司法

ベンジャミン・カードウヅ『ニューヨーク州控訴裁判所の裁判管轄権』

行政法

ジョゼフ・ビール『地方公共団体法判例選集』
ジョン・ポメロイ『都市条例入門』

物権法

ジョゼフ・ストーリー『寄託法積義』
ジョン・チップマン・グレイ『不動産譲渡の制限』
ジョン・チップマン・グレイ『永久的拘束禁止のルール』
ジョン・チップマン・グレイ『物権法判例その他の法源選集』(全6巻)
ジェイムズ・エイムズ『信託法判例選集』
オースティン・スコット『信託法の判例その他の法源集』

契約法

ジョゼフ・ストーリー『代理法積義』
シオフィラス・パーソンズ『契約法』(全2巻)
クリストファー・ラングデル『契約法判例選集』
サミュエル・ウィリントン『契約法』(全4巻)
サミュエル・ウィリントン『契約法判例選集』
アーサー・コービン『契約法判例集』

売買法

クリストファー・ラングデル『個人財産売買判例選集』
サミュエル・ウィリントン『個人財産売買法判例選集』
サミュエル・ウィリントン『コモンローと統一売買法における動産売買法』

不法行為法

メルヴィル・ビゲロー『詐欺法論』(全2巻)
メルヴィル・ビゲロー『不法行為法』(全2巻)
ジェイムズ・エイムズ『不法行為法判例選集』(全2巻)
ザカリア・チェイフィー『不法行為に対するエクイティ上での救済に関する判例集』

商事法

ジョゼフ・ストーリー『為替手形法積義』
ジョゼフ・ストーリー『パートナーシップ法積義』
シオフィラス・パーソンズ『商事法要説』
ジェイムズ・エイムズ『為替手形、約束手形、その他流通性手形法判例選集』(全2巻)
ルイス・ブランダイス『ビジネス、専門職』
サミュエル・ウィリントン『ビジネス法・流通性手形法講義』
サミュエル・ウィリントン『商事法・銀行法』

保険法

ウィリアム・ヴァンス『保険法便覧』
ウィリアム・ヴァンス『イギリス並びにアメリカの裁判における保険法判例集』

民事訴訟法

ジョン・ポメロイ『民事訴訟による救済と救済的権利』
ジェイムズ・エイムズ『コモンローにおける訴答手続判例選集』

刑事法

エドワード・リヴィングストン『刑事法全集』(全2巻)
クラレンス・ダロウ『犯罪:その原因と処置』

刑事訴訟法

ジョゼフ・ビール『刑事訴答と刑事実務』

証拠法

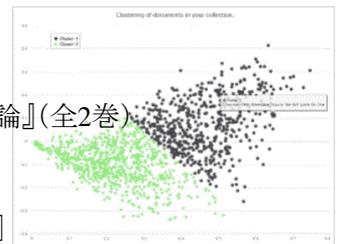
ジェイムズ・セイヤー『コモンローにおける証拠法判例選集:注釈付』
ジェイムズ・セイヤー『コモンローにおける証拠法序説』
ジョン・ウィグモア『証拠法論』(全3巻)
ジョン・ウィグモア『コモンロー裁判における英米証拠法体系論』(全5巻)

海事法

シオフィラス・パーソンズ『海事法論』(全2巻)

国際法

ジョゼフ・ストーリー『抵触法積義』



～デジタル人文学/デジタル情報学へ誘う～

本データベースは、Gale Digital Scholar Lab (ゲール・デジタル・スカラー・ラボ)【別売】を導入いただくことにより、オンライン上で直感的にテキストマイニングをおこなうことができます。

ゲール・デジタル・スカラー・ラボは、Gale Primary Sources の OCR コンテンツをクラウド上でテキストマイニングするツールです。プログラミングなどの技能を必要とせず、多くの研究者や学生にテキストマイニングの門戸を開く画期的なツールです。従来の文献精読では得られない文書全体に頻出する用語やテーマの抽出、分析など、「デジタル人文学」「人文情報学」をサポートします。